

「滋賀県の安全・安心情報の配信（しらせる滋賀 情報サービス）について」のアンケート結果

滋賀県では、平成21年4月から電子メールや地上デジタル放送を活用して、防災をはじめとする地域の安全・安心情報を提供する「しらせる滋賀情報サービス」を実施しています。

サービス開始より約6年経過した今、「しらせる滋賀情報サービス」が県民の皆様にとりどれだけ認知されているか、安全・安心情報についてどのようなニーズがあるのかをお聞きし、今後の施策の参考にするためアンケート調査を実施しました。

★調査時期：平成27年9月

★対象者：県政モニター398人

★回答数：337人（回収率84.7%）

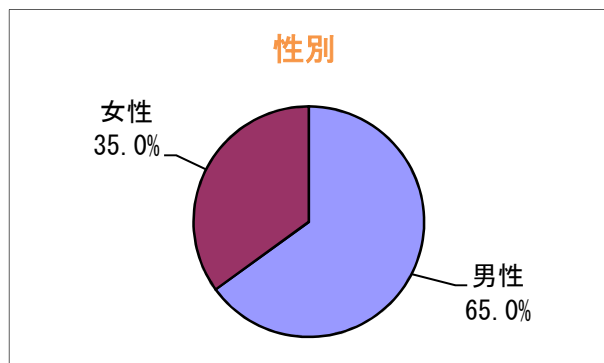
★担当課：総合政策部情報政策課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

【属性】

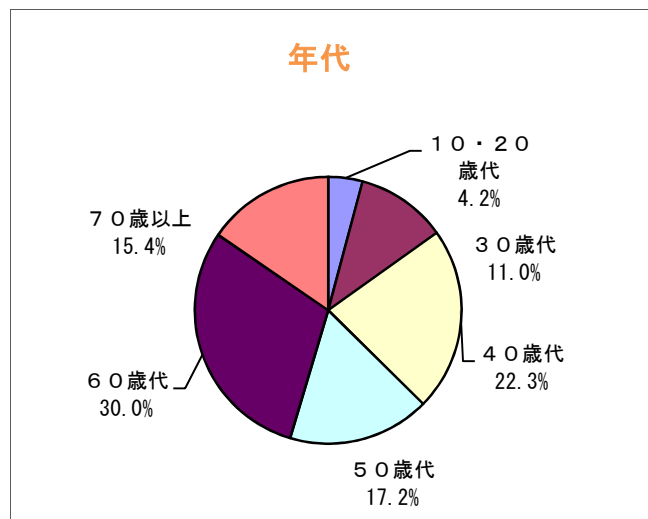
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	219	65.0
女性	118	35.0
合計	337	100.0



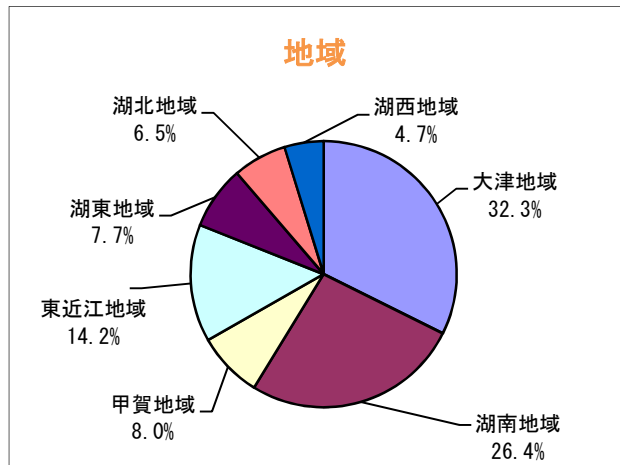
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	14	4.2
30歳代	37	11.0
40歳代	75	22.3
50歳代	58	17.2
60歳代	101	30.0
70歳以上	52	15.4
合計	337	100.0



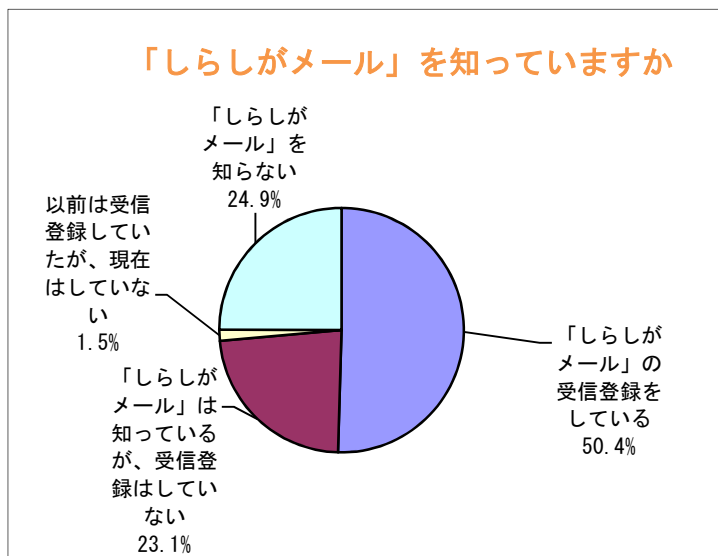
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	109	32.3
湖南地域	89	26.4
甲賀地域	27	8.0
東近江地域	48	14.2
湖東地域	26	7.7
湖北地域	22	6.5
湖西地域	16	4.7
合計	337	100.0



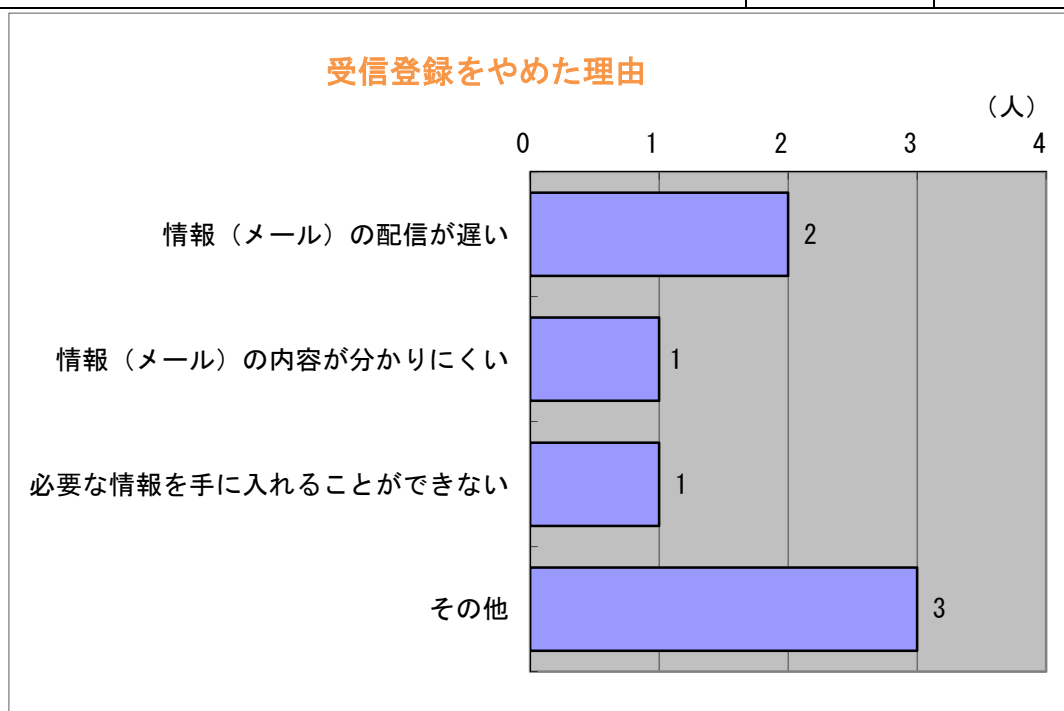
問1 「しらしが（しらせる滋賀情報サービス）」では、防災・防犯等の身の回りの危険に関する情報を、ご希望の方へ電子メールで配信する「しらしがメール」の配信を行っています。この「しらしがメール」について知っていますか。（回答チェックは1つだけ。 n=337）

項目	人数(人)	割合(%)
「しらしがメール」の受信登録をしている	170	50.4
「しらしがメール」は知っているが、受信登録はしていない	78	23.1
以前は受信登録していたが、現在はしていない	5	1.5
「しらしがメール」を知らない	84	24.9
合計	337	100.0



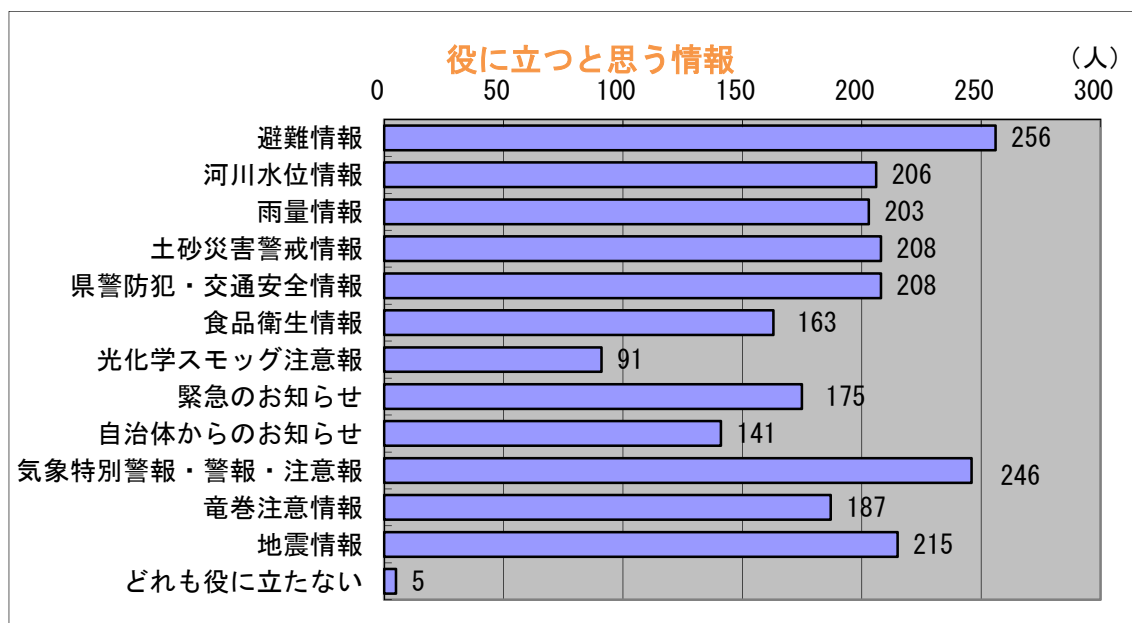
問2 問1で「3. 以前は受信登録していたが、現在はしていない」を選択された方にお尋ねします。その理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも。 n=5)

項目	人数 (人)	割合 (%)
情報 (メール) の配信が遅い	2	40.0
情報 (メール) の内容が分かりにくい	1	20.0
必要な情報を手に入れることができない	1	20.0
その他	3	60.0



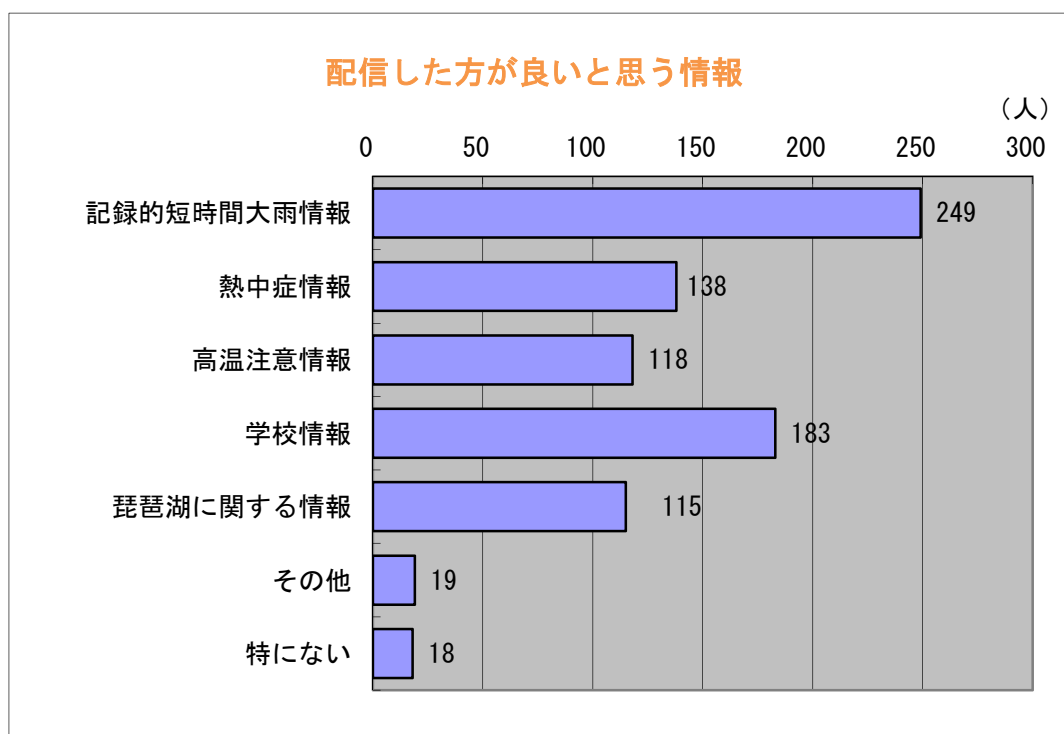
問3 「しらしがメール」では以下の情報の配信を行っています。あなたが役に立つと思われる情報はどれですか。(回答チェックはいくつでも。 n=337)

項目	人数(人)	割合(%)
避難情報	256	76.0
河川水位情報	206	61.1
雨量情報	203	60.2
土砂災害警戒情報	208	61.7
県警防犯・交通安全情報	208	61.7
食品衛生情報	163	48.4
光化学スモッグ注意報	91	27.0
緊急のお知らせ(PM2.5情報等)	175	51.9
自治体からのお知らせ(イベント情報等)	141	41.8
気象特別警報・警報・注意報	246	73.0
竜巻注意情報	187	55.5
地震情報	215	63.8
どれも役に立たない	5	1.5



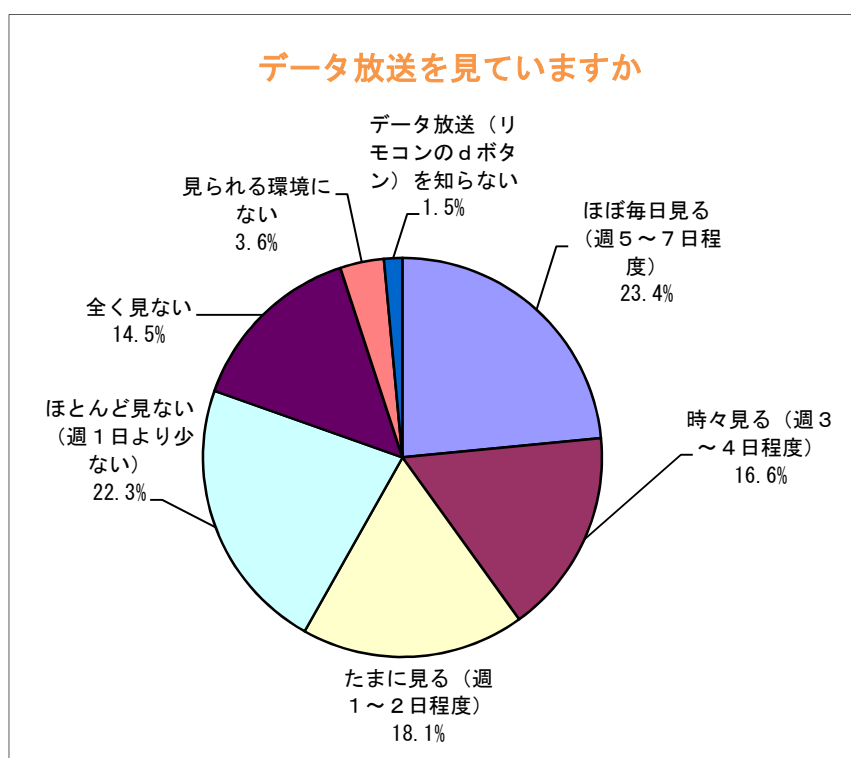
問4 「しらしがメール」で今後配信した方が良いと思われる情報はどれですか。(回答チェックはいくつでも。 n=337)

項目	人数(人)	割合(%)
記録的短時間大雨情報	249	73.9
熱中症情報	138	40.9
高温注意情報	118	35.0
学校情報(休校情報、子どもたちの安全に係わる犯罪・災害などの緊急情報等)	183	54.3
琵琶湖に関する情報(水位、透明度等)	115	34.1
その他	19	5.6
特にない	18	5.3



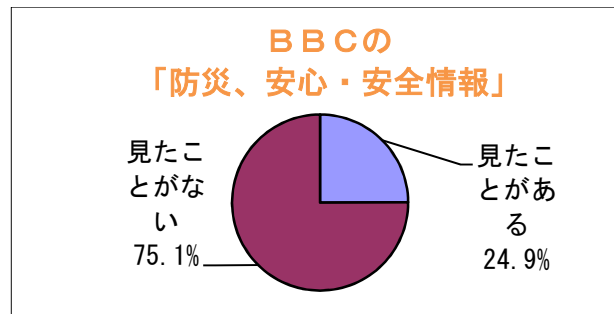
問5 地上デジタル放送のデータ放送（リモコンのdボタン）を普段どの程度利用していますか。（回答チェックは1つだけ。 n=337）

項目	人数（人）	割合（%）
ほぼ毎日見る（週5～7日程度）	79	23.4
時々見る（週3～4日程度）	56	16.6
たまに見る（週1～2日程度）	61	18.1
ほとんど見ない（週1日より少ない）	75	22.3
全く見ない	49	14.5
見られる環境にない	12	3.6
データ放送（リモコンのdボタン）を知らない	5	1.5
合計	337	100.0



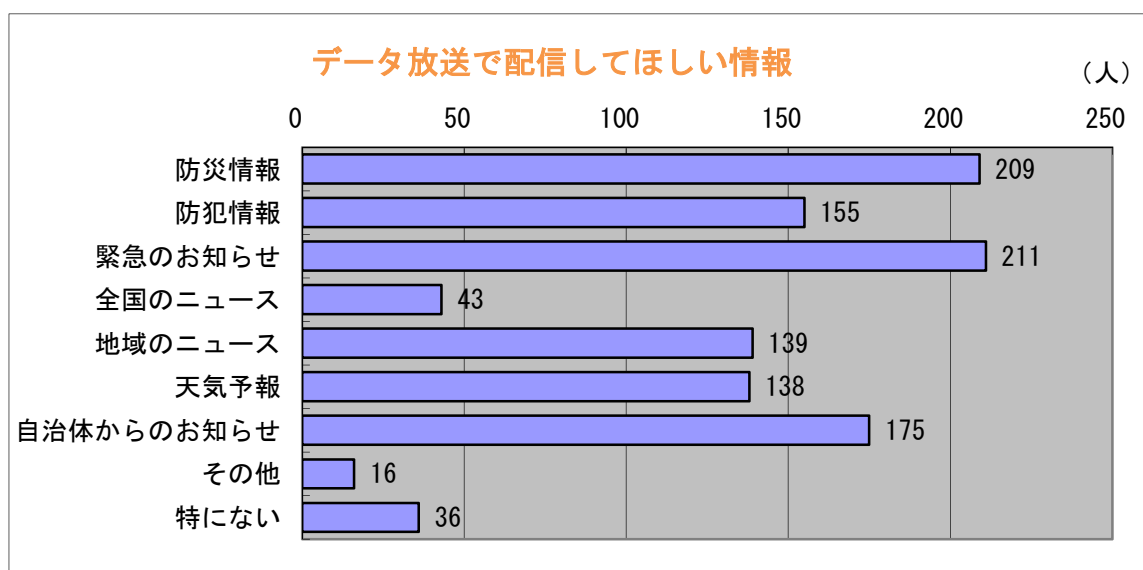
問6 「しらせる滋賀情報サービス」では、びわ湖放送の地上デジタル放送のデータ放送を通じて、「防犯情報」や「食中毒情報」等の「防災、安心・安全情報」を配信しています。この情報を見たことがありますか。(回答チェックは1つだけ。n=337)

項目	人数(人)	割合(%)
見たことがある	84	24.9
見たことがない	253	75.1
合計	337	100.0



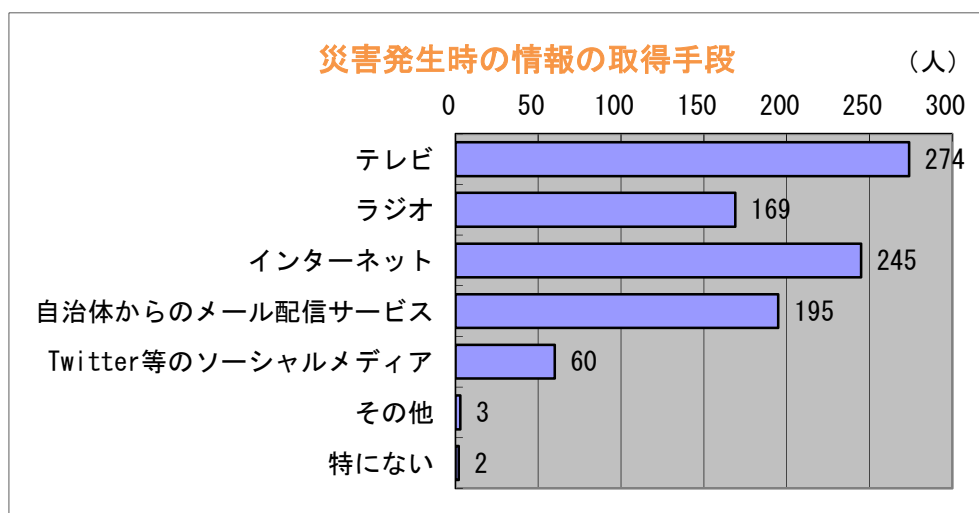
問7 地上デジタル放送のデータ放送で配信してほしいと思われる情報はどれですか。(回答チェックはいくつでも。n=337)

項目	人数(人)	割合(%)
防災情報	209	62.0
防犯情報	155	46.0
緊急のお知らせ(新型インフルエンザ情報、PM2.5 情報等)	211	62.6
全国のニュース	43	12.8
地域のニュース	139	41.2
天気予報	138	40.9
自治体からのお知らせ	175	51.9
その他	16	4.7
特にない	36	10.7



問8 地震等の災害発生時の情報の取得手段として活用したいものはどれですか。(回答チェックはいくつでも。 n=337)

項目	人数(人)	割合(%)
テレビ	274	81.3
ラジオ	169	50.1
インターネット	245	72.7
「しらしがメール」のような自治体からのメール配信サービス	195	57.9
Twitter等のソーシャルメディア	60	17.8
その他	3	0.9
特にない	2	0.6



問9 滋賀県の安全・安心情報の配信について、ご意見がありましたらお聞かせください。(400字以内)(抜粋)

- ・ 県からの安全・安心情報は特に防災面での台風、大雨や地震等の情報について非常に的確で迅速に得られるので役に立っていると感じます。自分はインターネット(PC, スマートフォン)を活用して情報を得ていますが、こういった防災情報は人や世代によって得られる情報に差が出ないようにする必要があります。従来からも実施されていますが、様々なメディア(TVやラジオ、インターネット、行政無線)などを活用し、得られる情報に差が出ないように運用していただきたいと感じます。
- ・ 特に身に迫った危険などの地域に密接した情報は知りたいと感じるが、ラジオやインターネットは日常的には使用をしていない。わざわざ見る聞くという作業に日常

的に行わない、ひと手間が必要であるからである。その点、テレビは日常的に観ているためそこが情報の発信源となってくればよいと考える（D ボタンも使用しない）。しかし、これは私の意見であり、それぞれ情報を得やすいソースは多様化しているため、より多くの発信源をよういするのが、県民に伝達するためには必要ではないだろうか。

- ・ 県全体はもちろんであるが、地域エリアごとに迅速且つ的確な情報提供などの体制づくりにより、減災・防災がより強力に推進できることに期待します。
- ・ 「しらしがメール」に登録して情報提供のお世話になっています。情報を得ることは重要ですが、情報を如何に生かして対応するか考えることがあります。
- ・ 情報の鮮度が悪いと思う、また、きめがこまかくない。市町村と重複せず、一元的な情報発信をしてほしい
- ・ 災害発生時における通行規制など道路情報の配信、データ放送配信してほしい。
- ・ メール等で情報を取得しているが、詳細な範囲がわかる情報がほしい。関係する市町村の地域まで情報がわかるようになればいい。
- ・ 「しらせる滋賀情報サービス」は、防犯、気象情報、さらに食中毒など、生活に直接関連した情報を速やかに確認することができて大変役に立っています。
- ・ 防災情報などは県全体だと広範囲なので、エリア別にエリアを選択して情報を受け取るなど出来ればよいのではないかと思います。
- ・ 台風情報でのメール発信は進路や風・雨量など予測を表示されては？
- ・ 滋賀県は、あまり災害が起こらない所ですが、最近は、どこで災害が起こるかわからない状況ですので、安心情報の配信は、とても大事な事だと思います。
- ・ 災害の少ない滋賀県では、県民の「安全・安心」に対する意識が当たり前の様になっている気がします。安全・安心に対する情報は、繰り返し発信することにより意識も高まり、関心と呼び起こす起爆剤になると思います。最近の異常気象に見られるように、いつ、どこで、どのような現象が起こるか予想不能です。機会あるごとに継続した啓発必要と考えます。

- ・ しらしがメールは何気なしに登録しましたが、知らず知らずに滋賀県の情報を入手することができ、大変有難い存在です。今後もより充実させて、身近なツールとして多くの県民が使えるようにアピールして戴くことを期待します。
- ・ 滋賀県の安全・安心情報の配信であるならば、方法が何であれ、滋賀県民全員に確実に伝わる方法であるべきと思う。
- ・ 災害時に避難できないのは、お年寄りや子供なので、ネットだけでなく、従来からの伝達手段は疎かにしないようにだけお願いしたい。
- ・ 「しらしがメール」があるとは聴いているが、もう一つPRが少なく、県民にとって内容等が分からないのではないか。また、「しらしがメール」で具体的に活用された事例を公表し、県民に注目を与える必要がある。
- ・ 昨今の異常気象、地震、火山噴火が多発していることを考えると、「安全・安心情報」の担う役割はますます重要になると思う。今後とも情報ルートの多元化を進めていただき、広く県民に情報開示をお願いしたい。
- ・ 本当に重大な災害時には、まず、離れ離れになっている家族が合流しようと県民は動くと思う。その時には、JR などの鉄道や、国道、高速道路がどれだけ渋滞しているか、が重要になってくると思う。車でラジオやテレビを視聴しながら家族を迎えに行く人が多いと思うので、停電時などに各地の情報をどう流すのかを準備・訓練すべきだと思う。
- ・ パソコンへ種々情報を流していただいておりますが、活用することは少なく、大変便利なのは、各家庭に設置している防災無線とテレビから取得する情報でありこれを更に充実するのが効果的であると考えます。
- ・ 面積の広い自治体の場合、市名では範囲の特定が難しいので、もっと狭い範囲で情報公開して欲しい。
- ・ 緊急事態の時、メールでの連絡前に、テレビなどですでに報道されている場合が多く、ラジオやテレビの方が早く知ることが出来る。緊急時にメールを見る余裕がないのではないか。